



平成26年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年10月7日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 小島鐵工所
コード番号 6112 URL <http://www.kojimatekko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児玉 正蔵

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 田中 教司

TEL 027-322-1221

四半期報告書提出予定日 平成26年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年11月期第3四半期の業績(平成25年12月1日～平成26年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年11月期第3四半期	1,053	△30.3	△374	—	△354	—	△356	—
25年11月期第3四半期	1,511	55.8	△65	—	△39	—	△40	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年11月期第3四半期	△35.66	—
25年11月期第3四半期	△4.05	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年11月期第3四半期	2,656	465	17.5
25年11月期	2,973	823	27.7

(参考)自己資本 26年11月期第3四半期 465百万円 25年11月期 823百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年11月期	—	—	—	—	—
26年11月期	—	—	—	—	—
26年11月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年11月期の業績予想(平成25年12月1日～平成26年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	—	5	—	15	—	10	—	1.00

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年11月期3Q	10,035,647 株	25年11月期	10,035,647 株
26年11月期3Q	41,469 株	25年11月期	40,254 株
26年11月期3Q	9,994,528 株	25年11月期3Q	9,996,267 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中でありませぬ。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な手続に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は【添付書類】P2「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5
4. 補足情報	6
(1) 生産、受注及び販売の状況	6
(2) 設備投資、減価償却費、研究開発費の推移	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社売上高につきましては、当社の主製品である油圧プレス機が、形状、能力、機能のほか、納期、一台当たり金額もそれぞれ異なる個別受注生産でありますので、月単位での売上は一定しておらず、季節的変動によるものでもなく、納期的、金額的なバラツキにより売上の変動が大きく、また、当社製品が大型機械ゆえ、設計・生産着手から納品・据付まで平均して1年程度を要するため、受注から売上計上まで相当期間のズレが生じてしまうのが当社事業の特性であります。

このような事業の特性を持つ当社におきまして、売上計上につきましては一部工事進行基準を適用いたしておりますが、当114期第3四半期累計期間における売上高につきましては、工事計画変更に伴う納期の延長等があり、前年同期（15億11百万円）には及ばず、10億53百万円の計上に止まりました。

利益面につきましては、引き続き原価や人件費等諸経費全般に亘り削減に努めてまいりましたが、売上の減少は如何ともし難く、第3四半期純損失は、遺憾ながら前年同期当期純損失（40百万円）を大きく上回る3億56百万円となりました。

受注状況につきましては、当114期第3四半期累計期間の受注高は受注競争厳しい中にありながらも、前年同期（5億57百万円）の倍増に迫る10億51百万円の受注を確保できており、受注残高につきましても、前年同期末（10億47百万円）と同水準であります10億1百万円の大きさを維持できております。なお、現在、国内鍛造業者向けプレス機2億円台の成約が相整いましたのを始め、更なる受注増加を図るべく、国内外を中心に数件の大型機械の引き合い物件と交渉中であり、この成約に向けて努力しているところであります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期の財政状態については、資産合計は、前事業年度末に比べ、3億16百万円減少し、26億56百万円となりました。これは主として、現金及び預金2億55百万円、受取手形及び売掛金が36百万円減少したことによります。

負債合計は、前事業年度末に比べ、41百万円増加し、21億91百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が2億98百万円減少したものの、短期借入金2億72百万円及び前受金65百万円が増加したことによります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ、3億57百万円減少し4億65百万円となりました。これは主として、利益剰余金が3億56百万円減少したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での業績予想につきましては、平成26年6月27日に公表した内容に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期累計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年11月30日)	当第3四半期会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,823,430	1,568,244
受取手形及び売掛金	333,030	296,379
原材料	24,158	35,718
仕掛品	23,475	20,918
その他	7,113	11,610
流動資産合計	2,211,208	1,932,871
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産(純額)	273,263	259,110
その他(純額)	427,869	412,157
有形固定資産合計	701,134	671,267
無形固定資産	17,272	8,074
投資その他の資産	43,771	44,520
固定資産合計	762,178	723,862
資産合計	2,973,387	2,656,733
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	578,403	279,412
短期借入金	1,258,551	1,531,180
リース債務	16,745	5,703
未払法人税等	2,640	835
前受金	81,152	146,562
賞与引当金	—	21,200
その他	47,474	39,106
流動負債合計	1,984,967	2,024,000
固定負債		
退職給付引当金	60,563	65,015
リース債務	1,836	319
その他	102,908	102,105
固定負債合計	165,309	167,440
負債合計	2,150,276	2,191,441
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,782	501,782
資本剰余金	5,373	5,373
利益剰余金	316,299	△40,069
自己株式	△5,508	△5,640
株主資本合計	817,946	461,445
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,780	3,846
繰延ヘッジ損益	1,383	
評価・換算差額等合計	5,163	3,846
純資産合計	823,110	465,291
負債純資産合計	2,973,387	2,656,733

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年8月31日)
売上高	1,511,589	1,053,428
売上原価	1,381,094	1,218,762
売上総利益又は売上総損失(△)	130,495	△165,334
販売費及び一般管理費	195,642	208,830
営業損失(△)	△65,147	△374,164
営業外収益		
受取利息	108	68
受取賃貸料	50,264	46,764
助成金収入	130	—
為替差益	6,073	583
その他	7,956	10,494
営業外収益合計	64,532	57,911
営業外費用		
支払利息	18,438	17,295
不動産賃貸費用	20,693	20,688
その他	39	730
営業外費用合計	39,171	38,713
経常損失(△)	△39,786	△354,966
税引前四半期純損失(△)	△39,786	△354,966
法人税等	723	1,402
法人税等合計	723	1,402
四半期純損失(△)	△40,509	△356,369

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

当社は、プレス機械のメーカーとして単一の事業を営んでおります。従いまして、セグメント情報の記載を省略しておりますので、以下に関連情報につき記載いたします。

[関連情報]

1. 製品及びサービスに関する情報

前第3四半期累計期間 (自 平成24年12月1日 至 平成25年8月31日)

(単位：千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	1,460,000	51,589	1,511,589

当第3四半期累計期間 (自 平成25年12月1日 至 平成26年8月31日)

(単位：千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	1,050,318	3,110	1,053,428

2. 地域に関する情報

前第3四半期累計期間 (自 平成24年12月1日 至 平成25年8月31日)

(単位：千円)

日本	アジア	米国	合計
1,440,507	69,468	1,614	1,511,589

(注) 有形固定資産はすべて国内に所在しており、海外に所在するものではありません。

当第3四半期累計期間 (自 平成25年12月1日 至 平成26年8月31日)

(単位：千円)

日本	アジア	米国	合計
1,037,005	11,122	5,300	1,053,428

(注) 有形固定資産はすべて国内に所在しており、海外に所在するものではありません。

3. 主要な顧客に関する情報

前第3四半期累計期間 (自 平成24年12月1日 至 平成25年8月31日)

顧客の氏名又は名称	売上高 (千円)
PT Honda Prospect Motor	60,500
岩井機械工業㈱	47,016
伊勢崎土木事務所	46,500
関東精密鋳断㈱	37,600
㈱古河テクノマテリアル	33,500

当第3四半期累計期間（自 平成25年12月1日 至 平成26年8月31日）

顧客の氏名又は名称	売上高（千円）
㈱富田製作所	313,535
理研鍛造㈱	105,670

[報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報]

前第3四半期累計期間（自 平成24年12月1日 至 平成25年8月31日）
該当事項はありません。

当第3四半期累計期間（自 平成25年12月1日 至 平成26年8月31日）
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

製品別売上高・受注高・受注残高

(単位：千円未満切捨表示)

製品別	前第3四半期累計期間 (第113期)		当第3四半期累計期間 (第114期)		増 減		
	金額	%	金額	%	金額	%	
製品 売上 高	プレス	1,460,000	96.6	1,050,318	99.7	△409,682	△28.1
	その他の機械工事	51,589	3.4	3,110	0.3	△48,479	△94.0
	合計	1,511,589	100.0	1,053,428	100.0	△458,161	△30.3
	(うち輸出)	(71,082)	(4.7)	(16,422)	(1.6)	(△54,660)	(△76.9)
受 注 高	プレス	555,462	99.6	1,047,916	99.7	492,454	88.7
	その他の機械工事	2,129	0.4	3,110	0.3	981	46.1
	合計	557,591	100.0	1,051,026	100.0	493,435	88.5
受 注 残 高	プレス	1,024,486	97.8	1,001,537	100.0	△22,949	△2.2
	その他の機械工事	22,800	2.2	—	—	△22,800	△100.0
	合計	1,047,286	100.0	1,001,537	100.0	△45,749	△4.4

(2) 設備投資、減価償却費、研究開発費の推移

設備投資、減価償却、研究開発費の推移については、開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。